

授業科目 精神看護学概論	区分・教育内容 専門分野Ⅱ 精神看護学		
授業担当者 佐藤 聡美 (副学院長)	開講時期	単位	時間数
	前期	1 単位	30 時間
授業の目的 精神の発達と健康における諸問題を理解し、精神看護の意義と役割を学ぶ。 授業の目標 1. 精神の発達と機能が理解できる。 2. 社会環境が精神の健康に及ぼす影響が理解できる。 3. 精神保健福祉サービスと法制度について理解できる。			
授業概要 精神の健康は環境の影響を受けやすい。この授業では、すべての人々の精神の発達と環境に対する精神の反応を学ぶ。また、精神障害者を取り巻く社会の変化と制度を知ることによって、精神看護の意義と役割を学習する。 授業計画(進め方) 1 回目 なぜ精神看護学を学ぶのか (導入) 心のケアと現代社会 2 回目 精神の健康と障害 3 回目 ストレス・危機・心的外傷と回復を支える力 4 回目 心の理論と人格の発達 (エリクソンの発達論) 5 回目 心のしくみと働き (フロイト) 6 回目 対象関係論・ボウルビーの愛着理論・コフートの自己心理学 7 回目 集団との関係性 テスト①40 点 8 回目 集団との関係 9 回目 精神保健の変遷 10 回目 なぜ法律を学ぶのか 権利擁護のための法制度 テスト②25 点 11 回目 医療を受けるため、生活を守るための法制度 12 回目 地域における精神看護 13 回目 地域での生活を支える社会資源・サービス 14 回目 職場や学校における精神保健・リエゾン精神看護 15 回目 まとめ・授業評価 テスト③35 点			
テキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の基礎 医学書院 系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の展開 医学書院			
参考書・指定図書			
評価の方法 授業内で筆記試験を 3 回行い、その合計点 (100 点満点) で評価する 提出物の遅滞・未提出は減点とする			